



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

2006年9月 (2006年10月20日発行)

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/eiken/index.html>

1. 第36週から第39週(9月4日～10月1日)までの動向

(1) STDについては、性器クラミジア感染症は先月に比べほぼ横ばい、性器ヘルペスウイルス感染症は多少増加し、尖圭コンジローマは減少しましたが、淋菌感染症は増加傾向にあります。

(2) 全数把握疾患については以下のとおりです。

腸管出血性大腸菌感染症：各保健所管内届出数

青森：1名、弘前：3名、八戸：3名、五所川原：1名、上十三：1名、むつ：3名

細菌性赤痢：八戸保健所管内：3名

つつが虫病：八戸保健所管内：1名

2. STD発生状況

1) 保健所管内別

	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計	
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点
75 性器クラミジア	10	3.33	11	3.7	9	4.50			6	3.00			36	2.77
76 性器ヘルペス			1	0.3	5	2.50			1	0.50			7	0.54
77 尖圭コンジローマ			2	0.7	2	1.00	1	0.50	1	0.50			6	0.46
78 淋菌感染症	10	3.33			7	3.50			1	0.50			18	1.38

2) 年齢別・性別

年齢	75 性器クラミジア		76 性器ヘルペス		77 尖圭コンジローマ		78 淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0～1										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19	2	5	1			1			3	6
20～24	5	7	1			1		5	11	8
25～29	3	8						6	9	8
30～34	2	1		1	2		1	1	5	3
35～39		1	1		1		1		3	1
40～44	1	1					1		2	1
45～49							2		2	
50～54					1		1		2	
55～59			2						2	
60～64				1						1
65～69										
70～										
合計	13	23	5	2	4	2	17	1	39	28

3. 薬剤耐性菌発生状況

1) 採取部位別

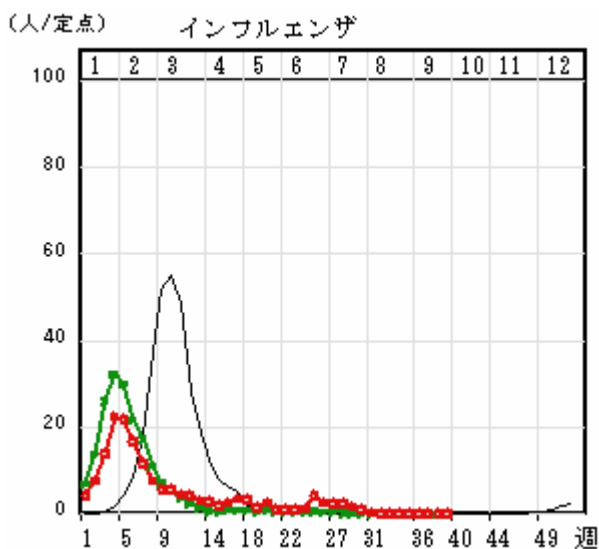
	採取部位別											青森県 合計
	喀痰	留置カ テーテ ル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血液	髄液	胸水	腹水	膿	その他	
85 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3								1		1	5
81 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
86 薬剤耐性緑膿菌感染症						1						1

4. 全数把握感染症 (2006年)

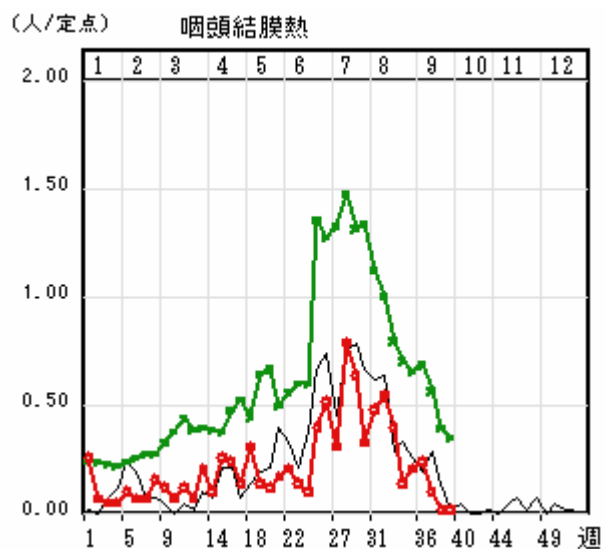
	疾患名	青森県		全国		
		当月	累計	当月	累計	
1類 感染症	1 エボラ出血熱					
	2 クリミア・コンゴ出血熱					
	5 ベスト					
	6 マールブルグ病					
	7 ラッサ熱					
	8 急性灰白髄炎					
	9 コレラ			4	33	
2類 感染症	10 細菌性赤痢	3	3	54	325	
	11 ジフテリア					
	12 腸チフス			2	45	
	13 パラチフス			3	16	
	14 腸管出血性大腸菌感染症	12	50	450	2,456	
3類 感染症	15 E型肝炎			1	17	
	17 A型肝炎		2	22	94	
	18 エキノコックス症			1	10	
	19 黄熱					
	20 オウム病			1	11	
	21 回帰熱					
	22 Q熱					
	23 狂犬病					
	25 コクシジオイデス症					
	27 腎症候性出血熱					
	28 炭疽					
29 つつが虫病	1	19	3	107		
4類 感染症	30 デング熱			4	27	
	32 日本紅斑熱			7	20	
	33 日本脳炎			1	2	
	34 ハンタウイルス肺症候群					
	35 Bウイルス病					
	36 ブルセラ症			1	3	
	37 発しんチフス					
	38 ボツリヌス症			1	1	
	39 マラリア		1	1	34	
	41 ライム病				5	
	5類 感染症	43 レジオネラ症		1	43	240
		45 アメーバ赤痢		1	37	281
		46 ウイルス性肝炎		1	9	83
		47 急性脳炎			3	21
		48 クリプトスポリジウム症			3	9
		49 クロイツフェルト・ヤコブ病			9	73
		50 劇症型溶血性レンサ球菌感染症			3	43
		51 後天性免疫不全症候群	1	5	60	435
52 ジアルジア症					37	
53 髄膜炎菌性髄膜炎				1	7	
54 先天性風しん症候群						
55 梅毒			3	21	231	
56 破傷風				7	47	
58 パンコマイシン耐性腸球菌感染症			1	4	29	

5. 定点把握感染症の推移

○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



[8月から、沈静化しています。]

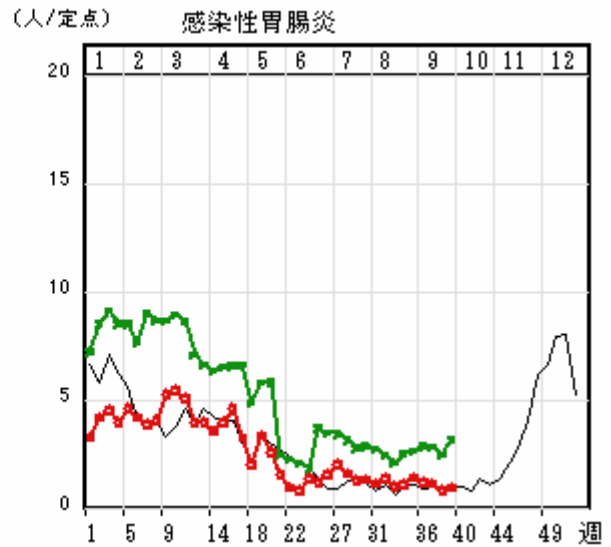


[全国値より少ない報告数で推移しており、7月にピークがありました。]

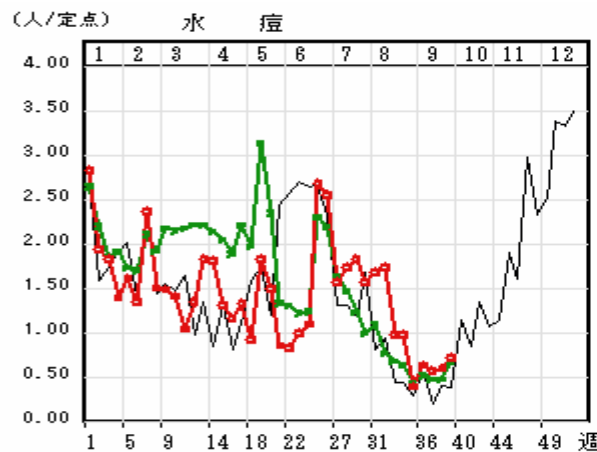
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



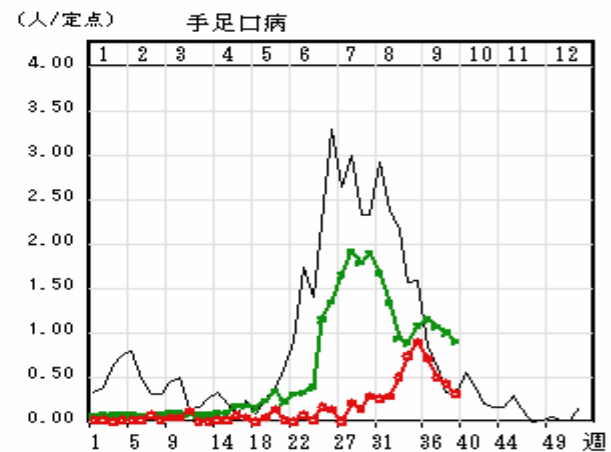
[8月中旬に減少しましたが、9月下旬より増加傾向にあります。]



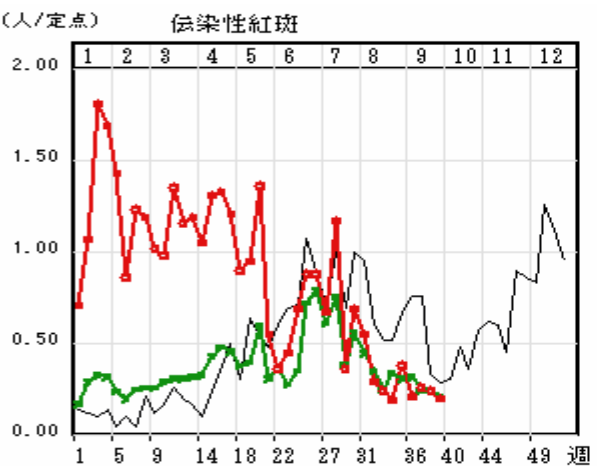
[横ばい状態にあります。]



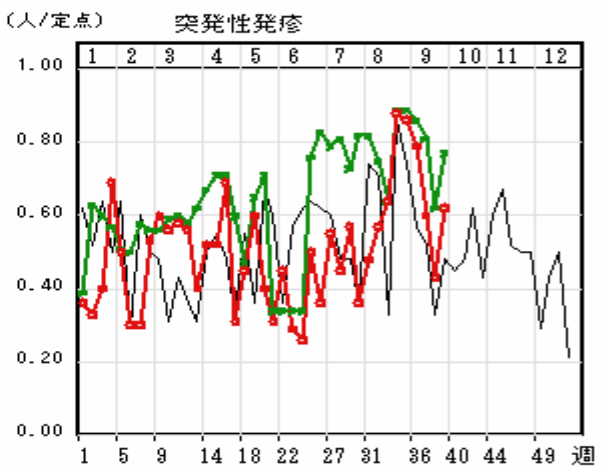
[9月は少ない報告数でした。]



[8月中旬から9月中旬にかけてピークを形成しました。]

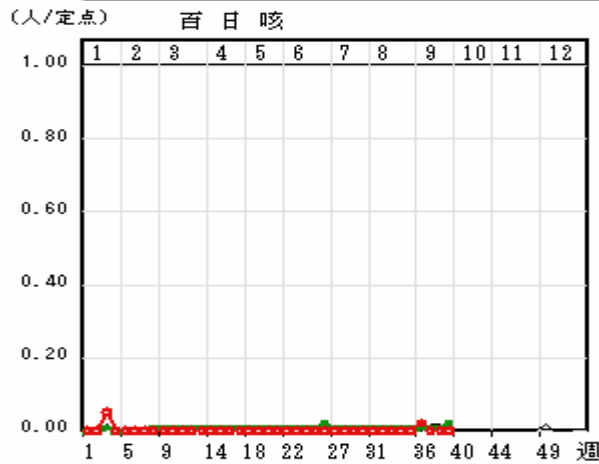


[少ない報告数で推移しました。]

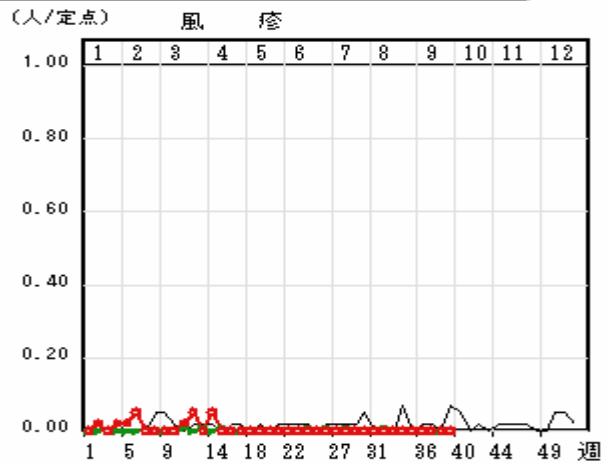


[当月は、急激に減少した後、増加傾向に転じました。]

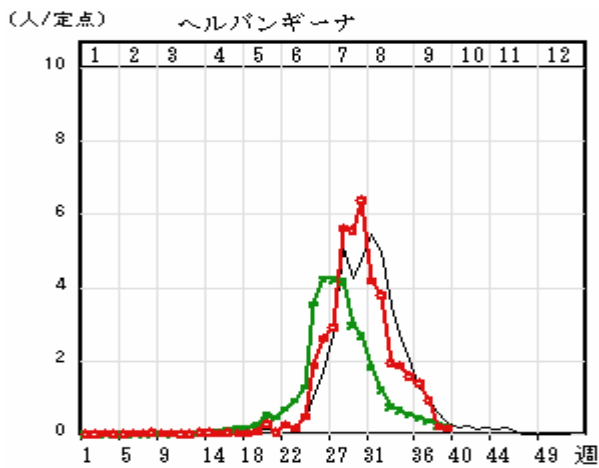
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



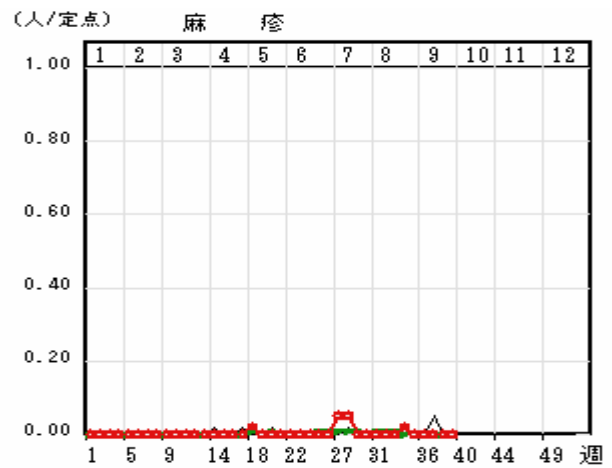
[当月は、1件の発生報告がありました。1]



[当月は、発生報告がありませんでした。]



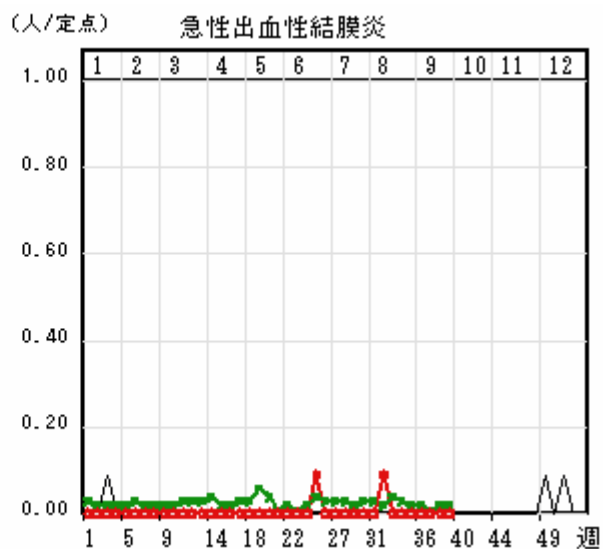
[7月にピークを示した後、減少傾向にあります。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]

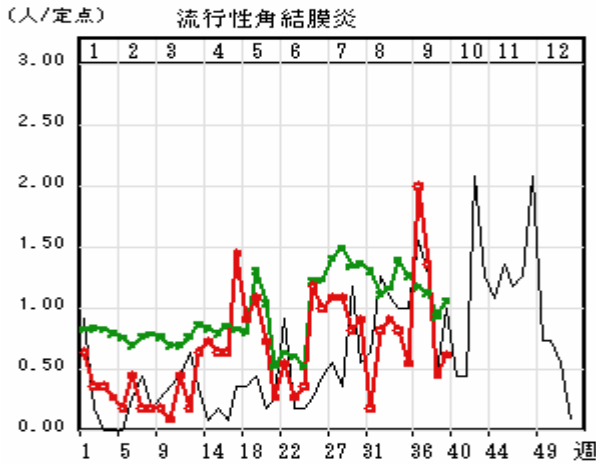


[前年より多い報告数で推移しています。]

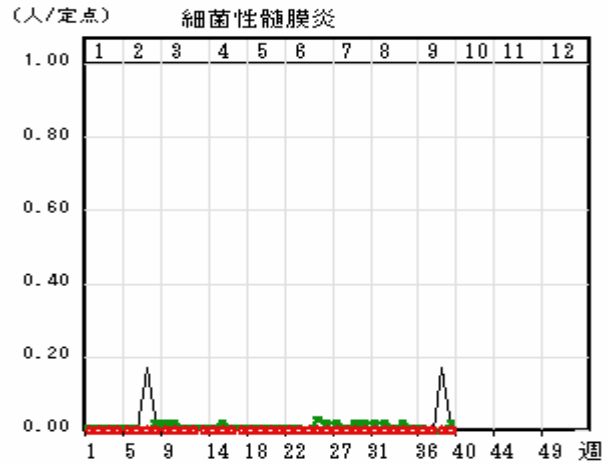


[当月は、発生報告がありませんでした。]

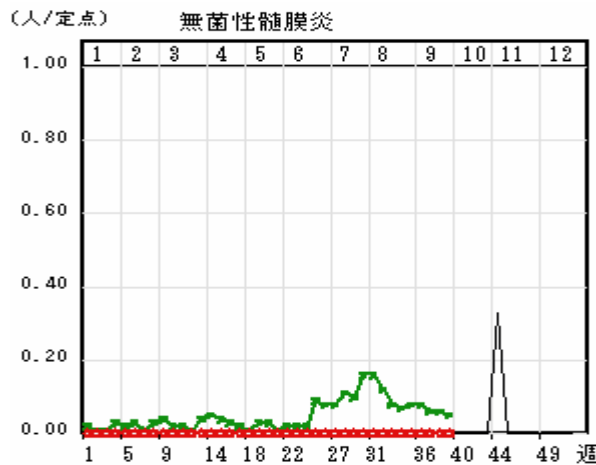
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



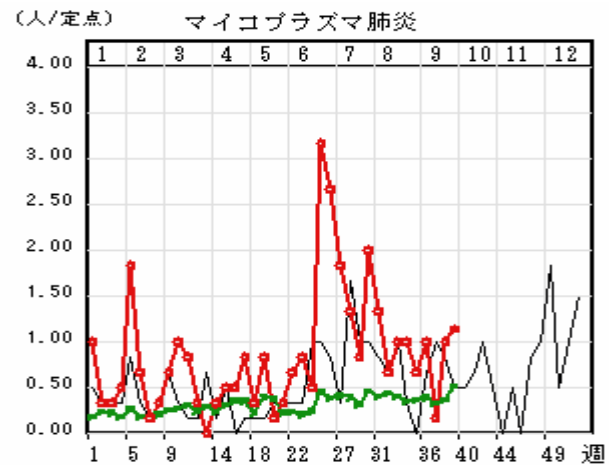
[9月上旬に全国値を上回りました。]



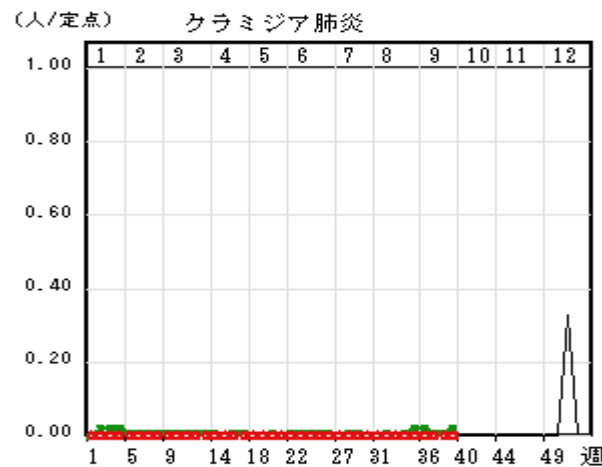
[当月は発生報告がありませんでした。]



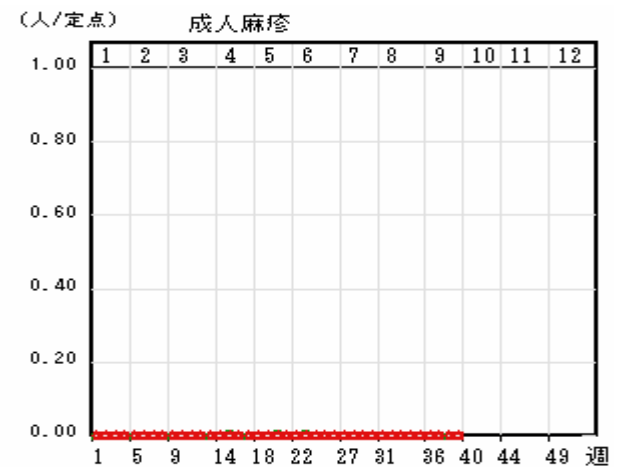
[当月は、報告がありませんでした。]



[9月上旬に減少した後、増加しました。]

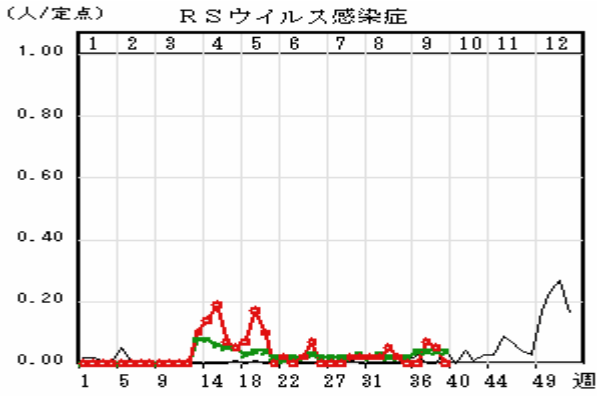


[当月は発生報告がありませんでした。]



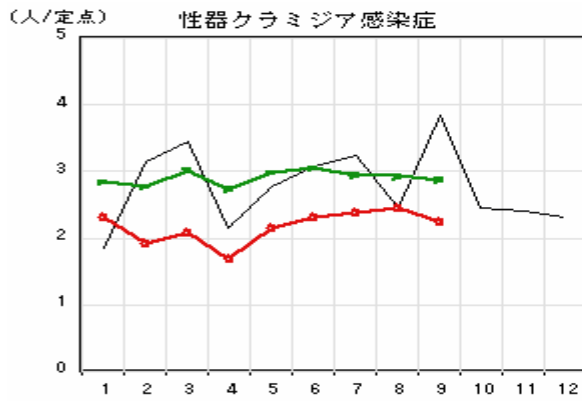
[当月は発生報告がありませんでした。]

○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)

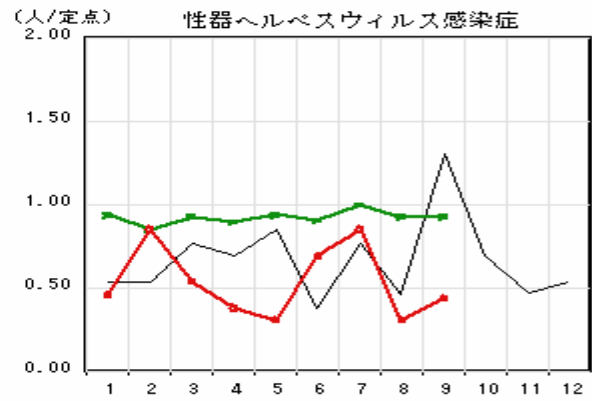


[当月は5件の報告がありました。]

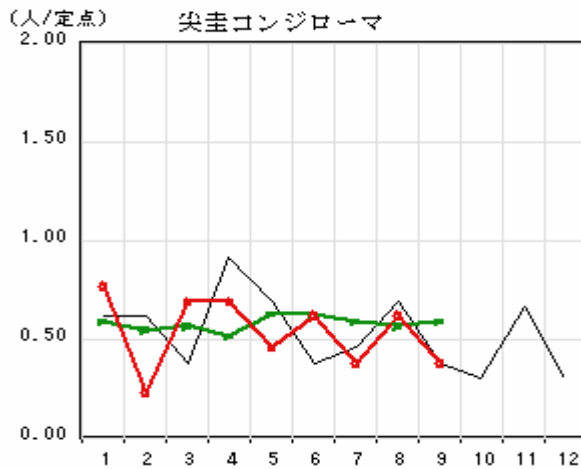
6.STD 感染症の月別推移



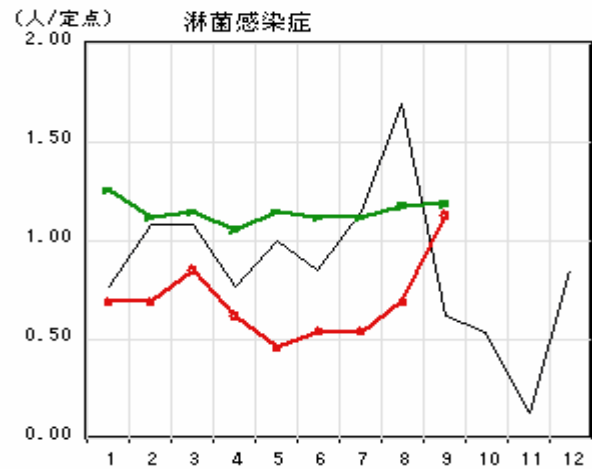
[前年を下回った値で推移しています。]



[8月に比べ、やや増加しました。]



[当月は、再び減少しました。]



[5月以来、増加傾向にあります。]